

第7回 議員定数等議会改革推進特別委員会記録

日時：令和2年3月27日(金)

10時00分～11時18分

場所：第4委員会室

【出席者】 牛尾委員長、西川副委員長、沖田委員、小川委員、笹田委員、佐々木委員
西田委員、西村委員

【議長・委員外議員】

【事務局】 古森局長、篠原書記、新関係長

議 題

1 議員定数等について

(1) 市民アンケートの実施（案）について

資料 1

資料1により説明

(2) その他

2 政務活動費について

(1) 広報費について

資料 2

資料2により説明

3 行政視察について

3月18日開催の各委員会委員長会議において、新型コロナウイルス感染拡大対策として5月末日まで行政視察の実施、受入中止を決定

↓

4月16日、17日実施予定の視察（兵庫県豊岡市、宝塚市）の延期を報告

4 その他

3月27日、議長判断により議会報告会の延期を決定

↓

市民アンケートの実施方法について協議

次回の開催は4月20日過ぎを予定

○次回開催 月 日 () 時 分 第4委員会室

【詳細は会議録のとおり】

【会議録】

(開議 10時00分)

牛尾委員長

第7回議員定数等議会改革推進特別委員会を開会する。本日、西村委員から体調不良により欠席届が出ていることをご報告する。

議題1 議員定数等について

(1) 市民アンケートの実施(案)について

牛尾委員長

事務局から説明をお願いします。

篠原次長

(以下、資料1をもとに説明)

牛尾委員長

前回の皆の意見を入れて6項目の質問をお示ししている。これで良いか。

笹田委員

資料1のアンケートの5と6の間が狭いので、もう少し開けると良い。

牛尾委員長

可能か。

篠原次長

はい。

西川副委員長

問4の人数の書き方が、紙とウェブとで異なっている。同じにしたほうが後の集計が楽だと思う。

牛尾委員長

ここは紙のほうに合わせたらどうか。

西川副委員長

そのほうが良い。

笹田委員

議会だよりの掲載原稿は、未確定か。

西川副委員長

これは初稿なので、確定はしていない。

牛尾委員長

紙のアンケートはこれで決定してよろしいか。

(「はい」という声あり)

笹田委員

ただ、議会報告会がどうなるか。

佐々木委員

先ほど議長と話して、議長から、延期の方向で行こうと言われた。延期の時期も分からないため最終的にはできない可能性もあるが、とりあえず延期という示し方で行こうと言われた。31日のケーブルテレビの収録もその流れでやる予定。当初は日付や場所を言う予定だったがそれもなしになった。

笹田委員

そうするとウェブの期間も、併せてやる必要があるのでは。伸ばすとか。

牛尾委員長

どちらかという紙をメインにしてウェブは補完的にやる方向だった。紙が延期になり片方だけ動かすのも違和感がある。

そうするとアンケートの取り方をどうするか、この委員会でもう一度議論しなければいけない。今日議論するのは難しいだろうか。

西川副委員長

どちらがメインかだが、議会報告会は来るにしても200人程度。議会だよりの配布は全戸なので、僕はむしろウェブがメインだと思っていた。議員が個別に宣伝すればもっと増えるだろうが、議会報告会はいくら宣伝しても人数がそれほど増えるとは思っていなかった。考え方としてはどうなのか。

牛尾委員長

それを含めて延期ということなら、ここで議論しなければいけない。

この会議の前に事前打ち合わせをしたが、いまの副議長の発言は想定していなかった。どうしようか。議会報告会は延期、もしくは中止を前提にしてアンケートを取るならどうするか。紙データの集め方をどうするか、皆の意見を伺っておきたい。

西川副委員長

議会報告会は前回から、公民館にお願いして集客してもらっているの
で、まずはアンケートだけは公民館に依頼するのも1つの方法かと思う。

沖田委員

西川副委員長が言われたのは、例えば議会だよりにA4 程度のアンケート用紙を入れておいて、「大変お手数ですが最寄りの公民館に持参してください」という方法なのか。

西川副委員長

公民館に置いておいて、来館者に回答してもらおう。

沖田委員

確かに、今取れる方法はそれくらいしかないかもしれない。仮に先ほど自分が言った案をやったとしてもほとんど効果がない。ゼロとは思わないが。

笹田委員

前はアンケートを付けて送ってもらうことにしていた。それでお金もかかった。沖田委員の考え方もありで、本当に回答したい人は公民館に持っていくだろう。ウェブだと高齢者は多分やらない。そうしてみると沖田委員の言われたようにアンケートを入れて、いつまでに最寄りの公民館に届けてもらうのも1つの手だ。それならお金がかからず、興味がある人は書いてくれるだろう。

佐々木委員

以前に公民館にお願いしたことがある。公民館に箱を置かせてもらった記憶がある。議会だよりに付けたものを切り取っていくのか、それとも公民館に用紙を置いて書いてもらって入れるのか、両方だったかもしれないが公民館を活用したことがある。自分が委員長をやった時だったから覚えている。

牛尾委員長

前は議論してないから、その前ではないか。

佐々木委員

公民館長の集まりに出向いて、お願いとお礼に行った記憶がある。

牛尾委員長

他にご意見はあるか。

小川委員

境港は、議員がテーブルを置いてそこでアンケートを取るような写真があった。議会の側が定数問題についても考えて動いている姿が、市民に見える方が良いのかなと思ったりもする。例えば1階フロアに当番でいて、来館される方に協力をお願いするような方法が、手間はかかるかもしれないが議会の姿勢を見てもらうためにも良いのかと思う。時期が時期だけに難しいかもしれないが。

牛尾委員長

やるとすれば各支所に、例えば2週間くらい日にちを決めて議員が受付を作ってやる。そこに何人見えるか。ゼロかもしれないし。そういうやりかたもありかと思う。

笹田委員

議会報告会を中止にする以上は、対面する手法は難しいのでは。

新開書記

先ほどの件は、議会報告会開催に向けて市民アンケートのご協力について、ということで22年8月に広報と一緒に付けて、公民館に持っていくようにされている。

笹田委員	結局、接触しないやり方で集めないといけないのかなと。今は。何かあっても困るので。
牛尾委員長	極度に怖がるのもどうかと。
西田委員	アンケートをできるだけ多くの市民に配布し、できるだけ多く集計できれば良い。議員が直接関わればプラスアルファの意見が引き出せるだろうが。議会だよりにアンケートを1枚ずつ差し込むのは難しいだろうか。
牛尾委員長	議会だよりの中に1ページあるのだろう。
篠原次長	紙ベースのものを差し込んで持って行ってもらうなら差し込まないといけないが。
西田委員	1ページをつぶして、アンケート用紙にするのが一番良い。行政連絡員を経由して全戸配布にするなら、うちの地元なら100%回収できるのだが。全体的にどこまでどうなるか分からないが。
新開書記	議会報告会に関するアンケートの際は2万6,686枚配布して、回収は891枚、3.34%の回収率になっている。
牛尾委員長	資料そのものは行政連絡員が配るのだから、その逆で回収までしてもらおうというのは、してくれるところと、しないところがあるかもしれない。
西田委員	行政連絡員がするのか、公民館がするのか、支所がするのか、あるいはそれに議員が関わるか。色んな回収方法がある。
笹田委員	回覧板で回すのはどうか。
牛尾委員長	面白い。
西田委員	正の字を書いてもらうのか。
笹田委員	回覧板なら絶対に見るから。
牛尾委員長	突然のことだが、結論を早く出す必要がある。今日決めないとまずいのだろうか。
篠原次長	議会だよりの締めが4月の第1週なので。
牛尾委員長	そういうことなので、実現可能な提案をお願いします。
笹田委員	折込みは可能なのだろうか。
篠原次長	ページにアンケートを入れ込むのが一番お金がかからないだろう。
西川副委員長	すでにページ構成が決まっている。ウェブアンケートの案内記事の裏は小学生の議場見学の記事になっていたはず。差し込む方がいい。コストはかかるが。
笹田委員	委員会でやるか。
篠原次長	差し込む手間賃がかかる。
牛尾委員長	委員会でやろうか。なるべくお金をかけずにやるならそれでも良い。時間がどれくらいかかるか分からないが。
沖田委員	2万いくらを手作業でやるとなると、半日はかかる。
牛尾委員長	半日ならやってみるか。
西田委員	それくらい汗をかいても良いだろう。

西川副委員長
牛尾委員長
印刷業者に行って、できたところに入れるということか。
そういう方向で、皆で汗をかいてお金をかけないように、という意見でまとまってきたように聞こえるが、どうか。

沖田委員
篠原次長
西川副委員長
牛尾委員長
もしやるなら公費で指サックを用意してほしい。
指サックなら用意できる。
それなら FAX 番号も記載しておくといい。
各支所、公民館に回収箱を設置してそこに投函、もしくは最寄の議員に渡す、あるいは FAX 送信をお願いする。いろんな方法で面白い。

笹田委員
牛尾委員長
この原稿に FAX 番号も付けるということか。
はい、質問 6 番の下にそのように記入すれば良いのか。これを印刷するのはどこか。

篠原次長
牛尾委員長
市の輪転機でやる。
では、大方の意見が出揃ったようなので、この方向で良いだろうか。
(「はい」という声あり)

古森局長
アンケート説明は 2 種類出ることになるが、それで良いか。
(「はい」という声あり)

牛尾委員長
各支所、もしくは公民館の回収ボックスに投函してください。本庁・支所・公民館。ボックスがあっただろうか。募金の時の木のボックスがあるか。あれはどこから借りたのだろうか。

新関係長
牛尾委員長
選管から投票箱を借りれば。
作れば大変だから、どこかにあるだろう。足りなければ作るしかない。その辺は正副で対応する。
では、本庁・支所、もしくは公民館の回収箱に投函してください。もしくは FAX にて議会事務局まで送付してください。もしくは最寄りの議員に渡してください。

西川副委員長
牛尾委員長
箇条書きにして。
いまの感じで良いか。
(「はい」という声あり)

小川委員
牛尾委員長
それプラス、ウェブでもできると書けば良い。
議会報告会でアンケートを取る代わりに今のような方法を取るということ。

笹田委員
篠原次長
予算は伴わないか。輪転機が使えるなら大丈夫だろうか。
使えるが、議会だよりの配布日から逆算してに折込み対応してもらう必要がある。

沖田委員
西川副委員長
牛尾委員長
新聞チラシの折込みなら 200 部で 15 分かかる。どこに挟むかにもよる。
裏表紙をめくった所が良い。
4 時間で 3,200 部。やはり半日くらいでいける。

沖田委員
笹田委員
休憩なしでやればできるが、1 日あれば間違いなく終わるだろう。
広報委員会の委員も出ることでしょう。

沖田委員
緊急事態なので、皆に声をかけてもらって。

牛尾委員長

緊急事態なので議長名で各議員に協力要請を流してもらおう。
それでは、この問題はいいね。

(2) その他

牛尾委員長

その他、議員定数の関係で何かあるか。

篠原次長

議員定数関係で他になれば、こちらからは特に用意していない。

牛尾委員長

次回もあるので、今日はこのくらいで。

議題2 政務活動費について

(1) 広報費について

牛尾委員長

篠原次長に説明をお願いします。

篠原書記

(以下、資料2をもとに説明)

牛尾委員長

報酬審からの宿題なので、一定期間をかけてこの委員会で結論を出す必要があるが、資料読み込みも必要なので、今日は議論をするところまでいかないように思うが、いかがか。

小川委員

サンプルなどは手に入るものか。素材があるとわかりやすいのだが、裁判のもとになった資料はないだろうか。なかなか抽象的で掴みにくい。

牛尾委員長

判例が出ている以上はどこかに出ているはずだ。

小川委員

証拠書類は提出されているだろうが、入手できるかどうかは別だろう。

牛尾委員長

その件は次回への引き継ぎとして後任の方に託してもらいたい。小川委員の言うように実物を見たほうが議論しやすいと思う。

もともとこれは政務活動費を使って広報費を出そうというもの。ある意味積極的に出そうとする意図もあって。ただその際に指を差されないようにする方法を僕らで決めていくことが目的である。出すためにどうしたら良いかという視点を持って意見を用意しておいてもらいたい。

西田委員

広報費を政務活動費から出すとすれば、最も多い人でどれくらいの経費を政務活動費として計上するのか。

牛尾委員長

それをこれから議論するのだが、報酬審は全体の政務活動費を20万円くらいにして広報費に充てればよいと想定している。例えば今は10万円なので、その中でジャンルを按分して、その1つが広報費と捉えるのが良いかと思うのだが。

古森局長

今は10万円で、単純に20万円にしたら研修などにも使えて議員も嬉しいのではと申し上げたが、報酬審の会長などが言われたのは、プラス分は広報費にあてるべきだというイメージが報酬審からの説明だったと思っている。

牛尾委員長

逆に言えば、仮に政務活動費が膨らんだ時に我々はこのような使い方をする、という逆提案をしても良い。こういう結論を出したと報酬審に上げてもらうのも1つの考え方だと思ったりもする。

もともと樫山会長の考え方は、視察にお金がかかるのは分かるから、報酬は上がらなくても政務活動費が膨らめば良いではないかというもの。

どちらにせよこの問題は少し時間をかけないと。今までそういうことを議論したことがないので。資料を読み込みながら法律にひっかからない程度に、広報費にお金を使うことについて議論を積み上げていきたい。どういうところを目指すかの意思統一はしておかないとならない。この考え方についてももしご意見があれば承る。

佐々木委員

島根県議会を見ると、個人の議会だよりを何十万単位で上げている。広報費を用途に入れている団体の例を参考にしたいので、調べていただきたい。

篠原次長

前回の資料に、どういうものに使っているか例を出した。何パーセント使っているかどうかまでは載っていないが。

牛尾委員長

具体例までは上がっていないが。県議会の政務活動費は360万円だったか。

西田委員

会派と併せてその額だった。

牛尾委員長

使いきれないから、いくらか返金されている。うちは10万円だから使いきれないということはないが。

小川委員

では、次回はもし県内の事例があれば、サンプルを含めお願いします。

松江で、ホームページの作成および維持管理経費というのがある。松江も内訳はウェブ公開しているのか。運用にあたっての細則や規定に基づいて支出されて、認められているとすれば報告書にも報告され、問題ないと処理されているのだとしたら、そういう例があれば掴みやすいのだが。

牛尾委員長

松江は45万ではなかったか。突出して多い。

小川委員

私も個人的に調べてみる。

古森局長

ホームページに、何費、何費と、個人ごとに情報が出ているが、総額しか書いてないものについてはホームページだけでは分からない。

小川委員

どういうことに支出が認められているか、わかるものがほしい。

牛尾委員長

資料を次回に、と言ってもお二人とも異動されるので厳しいか。

古森局長

この委員会は次長が引き継ぐべきだと、昨日の局内会議で仮の話をした。ただ、サブを誰にするかは話していない。

牛尾委員長

内示の段階では、次の下間次長が受け持つことになっているのだな。では、引き継ぎをよろしくお願いします。1時間が経過したが休憩をはさむか。5分ほど。

[11時00分 休憩]

[11時03分 再開]

議題3 行政視察について

牛尾委員長

会議を再開する。事務局から説明をお願いします。

篠原書記

3月18日の議会運営委員会の後に委員長会議が開かれ、5月末まで、行政視察に行くのも受けるのも控える、当市からの行政視察は延期の方

向で結論が出たので、既に決定していた当委員会の視察は延期ということで改めてご報告する。決定していた兵庫県豊岡市及び宝塚市には延期ということで一旦お断りをした。

牛尾委員長

議会は合議体なのでそれに従った。ご了解をお願いする。相手先にはくれぐれも、延期という意味も含めて、終息すれば必ず伺うと連絡した。

古森局長

新潟の五泉市から行政視察に来られる予定だったが、お断りの連絡をしたところ、先方も取りやめの方向で決まっていたとのことだった。

議題4 その他

牛尾委員長

その他。新しい顔ぶれで議論しなければならない。ご意見があれば承っておきたい。よろしいか。

(「はい」という声あり)

牛尾委員長

では、次回の開催を決めてもいいだろうか。

西川副委員長

議会だよりの最終校正を4月10日に予定している。

古森局長

広報の予定と被らないようにする必要がある。

牛尾委員長

10日が最終校正なら、およそ何日くらいかはわかるだろう。それに合わせよう。

(以下、日程調整)

新開書記

支所は支所で各集落ごとに振り分けて、本庁は配送センターにお願いする。市広報と一緒の仕分けなので、議会だよりだけ時期をずらすことはおそらくできず、併せて納品という形になりそうである。

牛尾委員長

その作業に割り込ませてもらうなら難しくはない。逆に言えば支所には頭を下げてお願いして、本庁だけ我々がやるか。

沖田委員

支所班と本庁班に分けるか。

笹田委員

支所に行く前にやれたら良いのだが。会社で。

牛尾委員長

どの時点で我々が行ってやるのが一番良いか、事務局と印刷会社とで相談して導き出してほしい。できれば委員会として行きたいので、なるべく日程が合うようお願いする。なるべく腹をくくってもらい、良い意味に理解してやろう。

では次回は20日過ぎになると思うが、そういう作業を委員会としてやるということでご了解をお願いする。

第7回の議員定数等議会改革推進特別委員会を終了する。

(閉議 11時18分)

浜田市議会委員会条例第65条第1項の規定により委員会記録を作成する。

議員定数等議会改革推進特別委員会 委員長 牛尾 昭 (印)